



発行 今井町町並み保存会
発行日 平成23年5月1日
電話 0744-22-1128
http://www3.kcn.ne.jp/~imaicho/
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
◇ご意見・ご感想は
今井まちづくりセンターまで

第16回今井町並み散歩開催迫る



今年も「今井町並み散歩」の季節がやってきました。

昨年は「世界遺産発願元年と今井宗久生誕490年」並びに「平城遷都1300年記念事業」として2日間開催、町の皆様の他、遠方からも多くの方々のご参加をいただき大盛況となりました。

16回目の開催を迎えます今年は3月11日、

未曾有の「東日本大震災」が発生し、多数の方が被災されました。心より哀悼の意をささげます。

そこで今年の「今井町並み散歩」はメインテーマの「今井の商いと文化の再興」に加えて、被災地の方々へ心を寄せて、「大地震被災地に何ができるか」を特別テーマとして、5月14日(土)・15日(日)の二日間を軸に、5月7日(土)から「町角アート」の開催を新たに企画しました。

「町角アート」につきましては裏面の記事もご参照ください。()

昨年より始めました「六斎市」と並び「町衆市」(順明寺にて開催)もより一層充実した内容にしていきたいと思っております。

この「今井町並み散歩」で訪れる方たちに楽しんでもらうことを通じて、私たちも「お茶の文化と商い」が今井にどのような根付き、発展していったかを再認識する場として、そのような先人たちに学び、継承していく良い機会になればと思います。

皆様におかれましてもよろしくご理解の上、開催にご協力のほどよろしくお願いいたします。

また「今井町並み散歩」を新たにお手伝い出来る方、サポーターとしてご協力いただける方を募集しております。「我こそは」という方がおられましたら、今井まちづくりセンターまでご連絡ください。

茶行列衣装の展示と着付け体験

4月2日、桜の花が七分咲きの中、福井さんの知人の方と塩谷さんのお孫さんお二人が着付け体験を楽しみました。

茶行列本番での着物を実際に使った着付けに、スタッフも緊張気味。ベテランの指導により、和服美人が完成し、稱念寺へと向かいます。道中、色々んな人から写真を撮られる、最後に桜の下で記念写真を撮影。



桃色と紅色の鮮やかな着物です。カラーで見せられないのが残念です。

5月の町並み散歩にはまた帰ってきてください。

また、お知り合いの方で15日の茶行列に参加を希望される方がおられましたら、今井まちづくりセンターへご連絡ください。(午前か午後の都合のよい方をお知らせください。)

町並保存整備事務所人事異動

平成23年4月1日付の権原市人事異動において福西克行氏(前今井町保存整備事務所所長補佐)が地域創造課長に転出、松永伸生氏が今井町保存整備事務所所長補佐に昇格、中川智之氏が今井町並保存整備事務所整備事業係長に着任されました。また、今井まちなみ交流センター「華薔」館長が今西保郎氏から森本育寛氏にかわりました。

内子町来町報告

3月13日(日)に愛媛県内子町より30名の方々が研修のため来町されました。内子町は環境省選定「かおり風景100選」に選ばれた白壁の町並みが残る町です。

今回、今井町に来られた方より今井町に対する感想文送られてきましたので、一部を紹介いたします。(以下原文のまま)

今井町は、この町を保存するために、重要な伝統的建造物保存法が出来たという話の通り、素晴らしい町であり、素晴らしい人たちが住んでおられると感じた。会長さんはじめ、4組のご夫婦が和服で迎えてくださり、「このような時皆さんを迎えてよいものかと思ったが、東北の重伝地区には被害もなく先人は土地をちゃんと選んでいる」というお話に納得し、全員で、黙祷をする。

「ここでの時間が2時間しかなく、話だけでもそのくらいかかる」といわれ、私達も、内

子での滞在時間が短いとなげいていたのに同じ事をしているなど反省する。

会長さんを先頭に町を案内していただく。「そろそろと歩いたのでは時間が短いので、町をたくさん案内できない」という言葉に、「しゃんしゃん歩こうや」と言い合って付いていく。織田信長の頃からの町並みはさすがに素晴らしく、そのころからずっと町を見続けていくという、「イフキ」の幹の太さに感動する。建物や町の作りということだけではなく、住んでいる人たちの思い、そして残していくためには、道がせまいからこそ、子どもたちが道路で遊べるというこの町の良さを孫の世代に伝えて残していこうという姿勢を強く感じるご案内だった。

町並みは住んでいる人たちが一番、自分たちの町を楽しみ、そのよさを、訪れる人たちにおすそ分けしてあげるといふ気持ちが大切と思う。

(「先進地視察に参加して」越智益子さん)

町角アート紹介

前年の「アートプロムコンテンパンダン展」を契機として繋がりができた皆さんをはじめとする、芸術家たちの作品の展示が5月7日(土)より町内の各種施設や民家にて行われます。いままで「今井町並み散歩」関連行事として行われていた「まちかどギャラリー」や「町並みパネル展」なども「町角アート」として一週間開催されることとなります。

新たに「参加いただける方の中からいくつかを取り上げてみますと、

- ・岩崎甚一「神々を彩る絵師―ふるさと福島へのチャリティー展―」(於 今西家)
- (岩崎さんにはサイン会も開催していただきます)

- ・古川博写真展 ―いまい(於 華薔)
- (古川さんは久米町で開業医をされ、お父さんが今井町出身の方です。今回、昔の今井を撮影された写真を提供していただきました。)

- ・稱念寺障壁画展(於 稱念寺)
- (15日のみの開催となります)

これ以外にも旧米谷家をはじめとする多くの場所での作品の展示があります。

詳しくは後日製作いたしますパンフレットをご参照ください

訃報

3月28日、今井町町並み保存会元会長長川口宇之助氏が逝去されました。謹んで「冥福をお祈り申し上げます。

いまい往来

5月7日(土)～15日(日)

「町角アート」及び開催

5月14日(土)～15日(日)

「第16回今井町並み散歩」開催

編集後記

4月22日に行われました「平成23年度今井町町並み保存会総会(理事会)」につきましては、紙面の都合上来月号の掲載とさせていただきます。